

中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) 	①効率性	○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
		②妥当性	○		 A	下水道使用料の改定については、今後の経済情勢等を鑑み、時期や内容についての検討が必要である。 また、使用料等の賦課漏れ処理や滞納整理については、さらなる効率化や拡充を目指す。 なお、上下水道システムについては、引き続き各市町と連携し、神奈川県企業庁に稼働時間の延長を求める。	課長等名
		③有効性	○				
		④公平性	○				

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
下水道使用料等 賦課徴収事業	主な 個別 事業	532 事務補助嘱託員報酬 1人	1,029	1,028	○	○	○	○
		532 臨時的任用職員賃金	832	689	○	○	○	○
		532 下水道受益者負担金・分担金一括納付報奨金	1,318	1,649	○	○	○	○
		532 事務補助嘱託員交通費等費用弁償	144	65	○	○	○	○
		532 事務用品等消耗品費	97	91	○	○	○	○
		532 下水道使用料納付書等印刷製本費	273	212	○	○	○	○
		532 下水道使用料一括徴収事務等委託料	97,020	96,596	○	○	○	○
		532 他市への汚水処理等負担金	3,774	3,641	○	○	○	○
		532 還付金	620	49	○	○	○	○
		1445 下水道受益者負担金・分担金システム開発委託料	16,590	16,086	○	○	○	○
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							